

教科名	国語
科目名	国語C
グレード	
単位時間	週1時間
対象学年	中学1年

科目の概要と目標	社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようになる。《知識及び技能》我が国の言語文化に親しんだり理解したりする。《思考力、判断力、表現力等》筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにできるようにする。《学びに向かう力、人間性等》言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
使用教科書	東京書籍「新しい国語1」
使用副教材	第一学習社「新版 意味から学ぶ常用漢字」
評価の方法	①定期考査（年4回） ②課題、ワークブック、ノート等の提出 ③発表などのパフォーマンス ④主体的に取り組む態度 評価は、「5・4・3・2・1」の段階別評価と観点別評価を行う。 観点別評価は「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3点を見るもので、それぞれ「知識・技能」が身につけているか、適切な「思考・判断・表現」ができているか、「主体的に学習に取り組む態度」があるか、を評価する。
学習の方法	主に「本」「読書」に関する活動を行う。読書は、国語科で育成を目指す資質・能力をより高める重要な活動の一つである。自ら進んで読書をし、読書を通して人生を豊かにしようとする態度を養う。
生徒への一言	社会で生きていくためには、「他者の意見をしっかりと聞くこと」「自分の考えをしっかりと伝えること」「文章を正確に読み取ること」「文章をわかりやすく書くこと」といった力が必要です。国語の授業は、このような「社会で生きていくための力を養う時間」であると考えて、積極的に取り組んでください。

月	授 業 予 定
4月	読書入門
5月	読書入門
	5月下旬 前期中間考査
6月	本で世界を広げよう
7月	本で世界を広げよう
8・9月	本のポップを作ろう
	9月下旬 前期期末考査
10月	図書館で調べよう
11月	図書館で調べよう
	11月下旬 後期中間考査
12月	名作を読もう
1月	名作を読もう
2月	本で世界を広げよう
	2月下旬 後期期末考査
3月	本で世界を広げよう